

# 人 いきいき

市内で活躍する元気な人、  
グループを紹介

東谷老人会  
会報「ふれあい」  
編集グループ



会報紙を手に笑顔のみなさん

東谷区全戸に配布されている東谷老人会の会報。約2か月に1号のペースで、編集グループのみなさんが発行しています。内容は地区の方から投稿された記事や行事の写真、俳句・短歌の文芸コーナーなど。また、新成人や赤ちゃんの紹介をするなど地域密着の話題が好評を得ています。

平成14年の創刊号は1ページでしたが、今では毎号15から20ページの充実したものになり、会報の配布を心待ちにしている区民の方もいるそうです。

編集を担当している鈴木和子さんは「毎号、足立哲郎さんに素晴らしい表紙絵を描いていただいています。その絵に負けないように、これからも内容を充実させていきたいです。」と話し、年末に発行予定の第50号に向けてがんばりたいと力を込めました。



会報づくりの様子

## 市民投稿

# こ ん な こ と あ っ た ぞ ー



生野中プラスバンド部、地元ミュージシャン プロと共演  
かなやライブ

生野町には、若い頃それなりに音楽に関わっていた音楽好きが集まって運営している、「かなやライブ」というライブ企画集団があります。リーダーのT氏の音頭とりで、「ホール・コンサートにはないライブ・ハウスの雰囲気味わってもらおう」と、スタッフ一同張り切っています。

今回は但陽信用金庫さんをお願いし、4月30日、但陽会館(但陽美術館)において、記念すべき20回目のライブを「BLACK・BOTTOM・BRASS・BAND」を招いて行いました。

ライブの最後を飾ったエンディングは、素人さん&学生さんとのコラボ。生野中学校プラスバンド部や福崎町からの和太鼓チーム、地元のミュージシャンなど30名ほどのユニットとの「聖者の行進」は観客総立ちで圧巻でした！

今後も楽しいライブをどんどん企画していきますので、応援よろしくお願い致します。



## 第3回大倉部山登山

大蔵地域自治協議会

5月5日、大蔵地域自治協議会は、第3回大倉部山登山を開催しました。当日は4歳から70歳代までの、老若男女70名の参加がありました。頂上付近では、コバノミツバツツジが淡紫色の花を満開にして、登山者を出迎えてくれました。

昼食時には、コシアブラ、タラの芽、ごごみなど、揚げたての山菜の天ぷらが振舞われました。360度の大自然の大パノラマの眺望も見事で、最高の1日となりました。

写真と記事を募集中！！詳しくは秘書課まで。